

子ども学フォーラム 子どものためのダンス／ムーヴメントセラピー かかわりのアセスメント

子どもの育ちにおとなは確にかかっていますが、子育ての当事者としては、自分がどのように子どもとかかわり、子どもの育ちに寄与しているのか、見取ることは意外に難しいです。おとなは自らの変化に気づかずに子どもを見続けようとするため、自らの見方や行為を省察したり、自らの一部となっている子どもを相対化して捉えたりすることが難しいからです。

そこで、本企画では、子どもとおとなのかかわりのアセスメント(見取りと評価)をテーマに、おとなが自らの変化や動きを視野に入れ、子どもとのかかわりを省察し、更新することの意義と方法について、実際にダンス／ムーヴメントを体験することを通して、考えていきます。

ワークショップ

子どもの自立の過程は親や教育者など、子どもにかかわる者にとって重要テーマです。どのように子どものニーズをくみ取ってほど良く甘えさせることができるのか。必要な段階がきたら自然と離していけるのか。理屈通りにいかないもどかしくも難しいこのテーマですが、実は同時に、子どもにかかわる私たち大人の自立の問題が問われることでもあります。身体の中に潜む関係性の記憶と共に動きを通して探ってみたいと思います。



プロフィール

神宮 京子

(じんぐうきょうこ)



ニューヨーク市立大学ハンター・カレッジ大学院にてダンス／ムーヴメントセラピーを学び、1996年卒業。アメリカ・ダンスセラピー協会認定ダンス／ムーヴメントセラピスト。日本ダンスセラピー協会認定ダンスセラピスト。特定医療法人群馬会群馬病院勤務。精神科、母子領域専門。DMT Lab 主催 (<http://dmtlab.net/>)

2016年1月23日(土)

午後1時30分～午後4時30分

受付開始 午後1時

奈良女子大学佐保会館

神宮 京子氏

(群馬病院、ダンス／ムーヴメントセラピスト)

※定員は40名です(申し込み順)。E-mailおよびFaxで下記までお申込みください。

定員充足次第、申し込みを締め切ります。

※ご参加は、大人・学生に限ります。心身に何らかの問題をお持ちの方は事前にご相談ください。

※動きやすく暖かい服装でお越しください。

対象 一般市民、教員、保育者、援助者、学生・院生ほか

参加費 無料

お問い合わせ先

奈良女子大学地域貢献事業「次世代自立支援の子ども学」事務局(代表:本山方子)

電話/FAX 0742-20-3957

メール kodomo-gaku@cc.nara-wu.ac.jp

主催 奈良女子大学地域貢献事業「次世代自立支援の子ども学」

共催 奈良女子大学ダンスセラピー実践課題検討会(成瀬研究室)

後援 奈良県、奈良市、奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、奈良女子大学附属学校部

